

2018 年 度 入 学 試 験 問 題

地 理 B

(試験時間 16:25~17:25 60 分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、H B の鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



I ロシアと近隣諸国にかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(34点)

ロシア連邦（以下、ロシアと略称）の人口は約 A 億人であり、その面積は日本の約 B 倍にもおよぶ。⁽¹⁾ 広大なロシアの国土は東西に長く、（ア）山脈より西側のヨーロッパロシアと、東側のシベリアおよび極東地域に大別される。おもな河川には、ヨーロッパ最長の河川であり（イ）海に注ぐ（ウ）川、北極海に注ぐオビ川、エニセイ川、⁽²⁾ レナ川、さらには⁽³⁾ 一部が中国との国境をなしているアムール川や、その支流でありアムール川と同じく中国との国境地帯を流れる（エ）川があげられる。国土の大部分は亜寒帯・寒帯気候に属するが、⁽⁴⁾ 黒海沿岸は比較的温暖であり、世界有数の保養地として知られている。

ロシアの前身である⁽⁵⁾ ソビエト社会主義共和国連邦（以下、ソ連と略称）は、C 年に解体し、バルト3国、⁽⁶⁾ ウクライナ、カザフスタン、アゼルバイジャンなどは、ソ連を離れて独立国となった。ソ連の解体直後、ロシアの経済は混乱したもの、その後に経済成長が定着するにつれ、中国などと共に（オ）の一国として将来性が注目されるようになった。その一方でロシア内においては、主要都市と地方農村との経済格差が拡大しつつある。その原因是、⁽⁷⁾ 工業生産の中心となる地域が限られていることや、広大な農村地域に対する新たな農業政策がほとんど採られていないことがある。

農業生産の中心は、東ヨーロッパ平原や（カ）山脈北側などのヨーロッパに近い地域にある。特に（キ）とよばれる肥沃な黒色土が分布する地域では、小麦の栽培がきかんである。また、それよりも北側の地域では、ライ麦、ジャガイモ、（ク）などが生産されている。かつてソ連の時代、農産物の生産はコルホーズ（集団農場）や（ケ）（国営農場）において大規模かつ計画的に行われていたものの、近年では農業企業や、（コ）とよばれる菜園付き別荘での個人生産が、重要な供給源となっている。

現在のロシアの経済的発展は、鉱産資源の開発に依存するところが大きい。原油・天然ガスの輸出は世界有数であり、代表的な油田として、（ウ）=（ア）油田や（サ）油田（別称、西シベリア油田）などがあげられる。鉱産資源の主な輸出先はヨーロッパ諸国であるが、近年では、東シベリア・太平洋向けのE S P O

(シ) が稼働を開始するなど、日本、中国、韓国への原油輸出も増加させている。

問1 文中の [A] ~ [C] に当てはまるもっとも適切な数値の組み合わせを、次の①~⑧から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- | | | | | | |
|-----------|--------|----------|-----------|--------|----------|
| ① A : 1.4 | B : 45 | C : 1986 | ② A : 1.4 | B : 45 | C : 1991 |
| ③ A : 1.4 | B : 55 | C : 1986 | ④ A : 1.4 | B : 55 | C : 1991 |
| ⑤ A : 2.4 | B : 45 | C : 1986 | ⑥ A : 2.4 | B : 45 | C : 1991 |
| ⑦ A : 2.4 | B : 55 | C : 1986 | ⑧ A : 2.4 | B : 55 | C : 1991 |

問2 文中の (ア) ~ (シ) に入るもっとも適切な語句を、解答欄に記入しなさい。ただし (オ) は、アルファベット 5 文字で答えなさい。

問3 下線部(1)にかんして、以下の 1) と 2) に答えなさい。

1) ロシアの工業地帯は、ソ連の時代から、広大な国土に分布する鉱産資源とその関連工業を結びつけるように、計画的・有機的に配置されてきた。こうした工業地帯の配置方式を何というか。その名称を解答欄に記入しなさい。

2) 次の表は、主要国における鉄道の旅客・貨物輸送量を示しており、①~⑤は、ロシア、日本、中国、アメリカ、ドイツのいずれかに対応している。このうちロシアと日本に該当する番号をそれぞれ選び、解答欄に記入しなさい。

選択肢	旅客輸送量 (百万人キロ)	貨物輸送量 (百万トンキロ)
①	723,006	1,980,061
②	413,970	21,029
③	120,413	2,304,758
フランス	83,242	33,116
④	79,257	72,913
⑤	10,331	2,524,585

出所)『データブック オブ・ザ・ワールド』2017年版より作成

問4 下線部(2)にかんして、北極海に流入するレナ川の最下流域における流量変化を説明した文章としてもっとも適切なものを、次の①～④から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- ① 冬季の流量は少ないが、4月から6月まで流量が緩やかに増加し、6月に流量のピークを迎える。7月以降、次第に減少する。
- ② 冬季の流量は少ないが、6月から8月まで流量が緩やかに増加し、8月に流量のピークを迎える。9月以降、次第に減少する。
- ③ 冬季から5月までの流量は少ないが、6月に流量が一気に増加し、7月以降、次第に減少する。
- ④ 冬季から7月までの流量は少ないが、8月に流量が一気に増加し、9月以降、次第に減少する。

問5 下線部(3)にかんして、アムール川のような河川、あるいは山脈、海洋、湖沼などを利用して定められた国境のことを、一般に何というか。その名称を解答欄に記入しなさい。

問6 下線部(4)にかんして、黒海沿岸の代表的な保養地であり、2014年に冬季オリンピックが開催された都市はどこか。その都市名を解答欄に記入しなさい。

問7 下線部(5)にかんして、ソ連の解体後、旧構成国間の相互協力関係を維持するために作られた国家連合の名称を、解答欄にアルファベット3文字で記入しなさい。

問8 下線部(6)にかんして、以下の1)と2)に答えなさい。

1) 2014年、ウクライナにおいては、親ロシア派の住民と親西欧派のウクライナ政府が衝突し、それにロシア軍が介入したことから国内紛争が勃発した。この紛争において、ロシアが併合を宣言した半島の名称を、解答欄に記入しなさい。

2) 次の表は、2015年時点での、ウクライナの総輸出入額に占める主要品目の割合を示している。このうち、 a ~ d に対応する品目の組み合わせとしてもっとも適切なものを、下の①~④から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

順位	輸出		輸入	
	品目	総輸出額に占める割合 (%)	品目	総輸入額に占める割合 (%)
第1位	<input type="text"/> a	22.0	機械類	17.2
第2位	機械類	10.3	<input type="text"/> c	12.0
第3位	ひまわり油	7.9	石油製品	10.2
第4位	とうもろこし	7.9	<input type="text"/> d	4.3
第5位	<input type="text"/> b	5.9	自動車	3.8

出所)『データブック オブ・ザ・ワールド』2017年版より作成

- ① a : 小麦 b : 鉄鋼 c : 石炭 d : 天然ガス
- ② a : 小麦 b : 鉄鋼 c : 天然ガス d : 石炭
- ③ a : 鉄鋼 b : 小麦 c : 石炭 d : 天然ガス
- ④ a : 鉄鋼 b : 小麦 c : 天然ガス d : 石炭

問9 下線部(7)にかんして、モスクワと共に連邦直轄市に指定され、自動車や家電などの工業がめざましい発展をとげているロシア北西部の都市はどこか。その都市名を解答欄に記入しなさい。

II カナダにかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(33点)

カナダという国を理解するためには、その地理的な状況を知ることが不可欠である。

カナダの地形は、そのおもなものを見ると、西に北アメリカ西部を北西から南東にかけて貫く A 山脈、中央に大平原、ハドソン湾周辺に低地、東部に B 台地がある。おおむね北緯49度から北極圏までと、国土は広い。また、南側と北西側でアメリカ合衆国と国境を接しているが、それ以外は太平洋、北極海、大西洋などに面している。カナダを代表する都市には、(1)トロント、モントリオール、エドモントン、カルガリー、バンクーバー、オタワ、ウイニペグなどがある。

気候を見ると、その大半を あ が占め、北極海に近いところには永久凍土の広がるツンドラ気候区、西海岸には西岸海洋性気候区と い もある。

い の地域は、温暖で人口も多い。また、あ のうち五大湖周辺の地域は、相対的に温暖で、カナダではもっとも人口が多い。

B 台地は、先カンブリア時代の岩石が地表に露出している C (安定陸塊の一形態) で、鉄鉱、鉛、ニッケル、銅、亜鉛などの鉱物資源を豊富に産する。また、アルバータ州のアサバスカ川近くでは、オイルサンドを産する。さらに、エネルギー資源においては、D の産出量がカザフスタンに次いで世界第2位であり、世界でも有数のエネルギー資源純輸出国の1つである。

北部の大半は、広大な森林や遊牧地であり、国土の1/3におよぶ森林には、(2)カラマツ、エゾマツ、トドマツ、トウヒなどの針葉樹林が広がる。しかし、これらの木々は、そのほとんどが高緯度地域にあり、気候条件がきびしいことから経済的にはその一部を除いてほとんど利用されていない。

発電においては、水力が主流となっている。これは、水資源が豊富で、地形的にダムの建設に適していることが大きい。さらには、電力が豊富で安価なため、ボーキサイトを精錬して「電気の缶詰」とよばれる 1 の生産も大々的に行われている。

このような地理的条件から、農地は、アメリカ合衆国との国境付近に限られているが、その面積は広い。ことに、南部の平原3州は、農家の規模が大きく、E。F、G の収量がとびぬけて多い。また、肉牛の飼育もさかんに行われている。

カナダ南東部のニューファンドランド島周辺の浅堆（グランドバンク）海域は、水産資源が豊富で、たら、かれい、ひらめ、さば、にしんなどがとれる。⁽³⁾この海域には暖流と寒流がぶつかる H があり、プランクトンが豊富で、魚も多いためである。しかし、近年乱獲が進み資源の枯渇が懸念されている。また、太平洋側ではまぐろやさけなどがとれる。

このようなカナダには、北極圏から南部にいたるまでネイティブ・カナディアンとよばれる先住民族が昔から住んでいた。17世紀初めには 2人が大西洋岸やセントローレンス川沿岸に、3人が内陸部に入植した。4州では2系の住民が多数を占めることもあって、独立を求める運動が起きた。こうした歴史的経緯もふまえ、カナダは、連邦公用語を2語、5語の2か国語としたり、州の権限を優先する連邦制を採用したりしている。しかし、4州では、2語のみが州公用語に定められている。先住民による自治州であるヌナブト準州では、これらの2か国語に加えて、先住民の言語が公用語とされている。また、昔から日本をはじめ世界各国からの移民や難民を積極的に受け入れてきており、そのことは、現在でも基本的には変わらない。なお、カナダは、エリザベスII世を国家元首とする立憲君主国である。

こうした歴史的経緯もあって、カナダでは、以前から異なる文化やその価値観を尊重する傾向が強く、1971年にI政策を導入した。エリザベスII世は、たまにしかカナダに来ることはないと、カナダにおいて日常的に女王の代理を務め、国家元首としての職務を遂行するカナダ総督が任命されている。このカナダ総督を、かつて、ハイチ共和国からの難民としてカナダに来た黒人の女性が務めたこともある。

問1 A ~ Iに入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

なお、E、F、Gは、順番を問わない。

問2 下線部(1)にかんして、次の①～④の説明がもっとも適切な都市名を下線部(1)の中から選び、解答欄に記入しなさい。

- ① オンタリオ州東部にあるカナダの首都で、政治や文化の中心地である。製材・パルプ・製紙工業、印刷・出版業、先端技術産業が発達している。
- ② アルバータ州の中南部に位置する。工業都市で、石油精製、石油化学工業などが発達している。家畜の取引所としても知られる。かつて冬のオリンピックが開催された。
- ③ アルバータ州のほぼ中央に位置する鉱工業都市で、毛皮交易の拠点、小麦の集散地として発展してきた。付近の油田地帯を背景に、周辺では化学、石油化学などの工業が発達している。
- ④ カナダ最大の都市で、オンタリオ湖に面する。カナダ有数の商工業都市でもあり、農業機械、自動車、パルプ工業が発達しており、小麦の集散地でもある。カナダの経済・金融の中心で、金融機関も集まっている。

問3 あ と い に入るもっとも適切な語句を次の(ア)～(オ)の中から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- | | |
|-------------------|------------|
| (ア)亜寒帯（冷帯）冬季少雨気候区 | (イ)氷雪気候区 |
| (ウ)亜寒帯（冷帯）湿潤気候区 | (エ)地中海性気候区 |
| (オ)温暖冬季少雨気候区 | |

問4 下線部(2)にかんして、北アメリカ大陸とユーラシア大陸の北部で広大な面積を占めるカラマツ、エゾマツ、トドマツ、トウヒなどの針葉樹林帯を総称して何とよぶか。カタカナ3文字で解答欄に記入しなさい。

問5 1 ~ 5 に入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問6 下線部(3)にかんして、ぶつかりあっている暖流と寒流の名前を次の①～⑥の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- | | | |
|--------|----------|------------|
| ①リマン海流 | ②メキシコ湾流 | ③北大西洋海流 |
| ④西風海流 | ⑤ラプラドル海流 | ⑥フォークランド海流 |

III 人口と都市にかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(33点)

ある地域における人口増減のうち、出生者数と死亡者数の差によって生じるものは（1）増加（増減）、人口移動によって生じるものは（2）増加（増減）とよばれる。

日本全体の人口を見ると、（1）増減に関して出生率の(1)長期的な低迷が続く一方で、死亡率は高齢化が進むことで上昇している。この結果、A（①2000 ②2005 ③2010 ④2015）年頃に日本の人口は減少に転じた。総務省統計局の区分による近年の年齢構成別の人団推移を見ると、15歳未満の年少人口と15歳以上B（①55 ②60 ③65 ④70）歳未満の生産年齢人口の割合が低下し、老年人口の割合が上昇している。そして、2007年頃には老人人口の割合がC（①7 ②14 ③21 ④28）%を超える超高齢社会をむかえた。

日本の都市別の人団では、高度経済成長期に東京・大阪・（3）を中心とする三大都市圏への流入が起きた。そのため、都心地域では地価高騰などの問題が生じたため、(2)郊外に住宅都市がつくられるようになった。(3)近年の地域ごとの人口動向を見ると、出生率の低迷と高齢化に加え労働者の流出などにより多くの地域で横ばいか減少傾向であるが、実態は地域によって異なる。小さい地域単位で見たときに、老人人口が50%を超えている集落のことを特にD（①限界 ②没落 ③末端 ④過疎）集落とよぶことがあり、社会的な共同生活の維持が困難となっている。また、少子高齢化や人口減少への対策および中心市街地の活性化などを目的として、郊外の人口や都市機能を中心市街地などへ集約する（4）シティの取り組みを行うところもある。

地域の人口は時間帯によっても異なるため、昼間人口と夜間人口を分けた集計も行われている。昼間人口と夜間人口の大小からは、(4)その都市・地域の機能や特徴を読み取ることができる。

世界に目を向けると、今後も人口が増加し続けることが見込まれている。世界をアジア、アフリカ、北アメリカ、中央・南アメリカ、オセアニア、ヨーロッパの6つに区分すると、現在の人口がアジアの次に多く、人口増加率がもっとも高いのはE（①アフリカ ②北アメリカ ③中央・南アメリカ ④ヨーロッパ）である。世界の

人口移動に着目すると、政治や宗教上の理由のほかに仕事の機会を得ることを目的とした移動も見られる。日本においても労働力確保のために外国人労働者を受け入れる取り組みもあるが、これには受入側に⁽⁵⁾宗教を含む異文化の理解が欠かせない。また、世界には紛争や環境問題などの事情で移動を強いられた数多くの難民も存在する。難民に対しては、⁽⁶⁾UNHCRやNGO等による支援も行われている。しかし、近年では⁽⁷⁾2010年末にチュニジアで始まって他の国にも波及した民主化運動に起因して内戦が勃発した国もあり、新たに発生した難民への対応も必要になっている。

問1 文中の（　1　）～（　4　）に入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

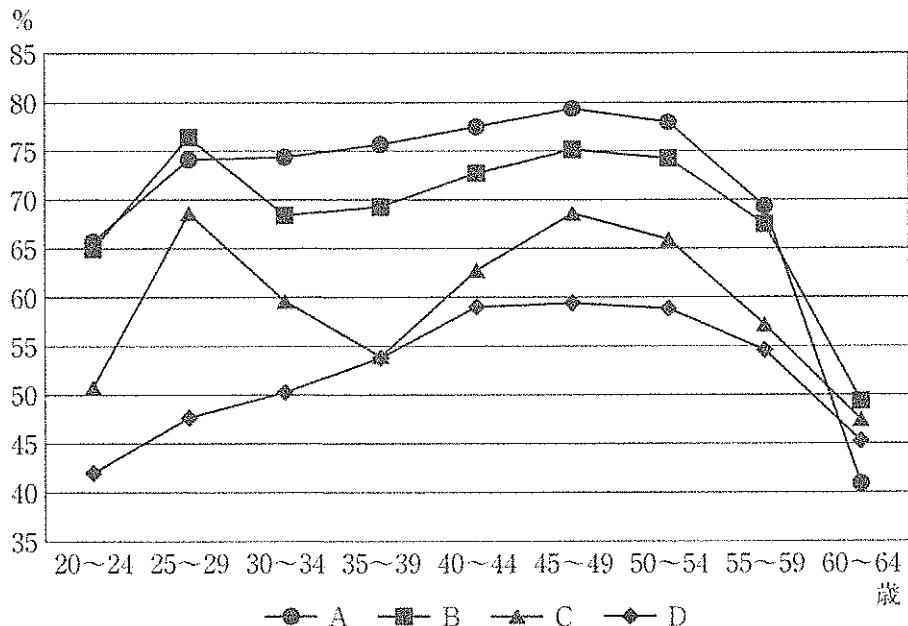
問2 文中のA～Eに入るもっとも適切な数字または語句をそれぞれ①～④より選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

問3 下線部(1)にかんして、女性の社会進出が進んだことおよび男性・女性ともに「仕事と生活の調和」が十分に実現していないことが原因としてあげられている。そのことをふまえ、以下の1)～3)に答えなさい。

1) 「仕事と生活の調和」の別称を何というか。カタカナで解答欄に記入しなさい。

2) 出生率上昇につながると考えられている、ある施設の整備が不十分なことを象徴する言葉として、ユーキヤン新語・流行語大賞2016に「(　　)落ちた日本死ね」がノミネートされた。このかっこ内に入る語句を解答欄に記入しなさい。

3) 次のグラフは2015年のある4か国の女性の年齢階級別経済活動人口比率を示したものである。そこで、グラフの各折れ線と国の組み合わせとして正しいものを選択肢から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。なお、各国の違いが明確になるよう、縦軸を35~85%の範囲に設定してある。



(出所)『世界の統計』2017年版より作成

[選択肢]

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| ① A : 日本 | B : 韓国 | C : インドネシア | D : イギリス |
| ② A : イギリス | B : 日本 | C : 韓国 | D : インドネシア |
| ③ A : イギリス | B : インドネシア | C : 韓国 | D : 日本 |
| ④ A : 韓国 | B : 日本 | C : インドネシア | D : イギリス |

問4 下線部(2)の住宅都市はカタカナでよばれることがある。また、イギリスの大ロンドン計画においても同じカタカナでよばれる都市が建設された。このカタカナの名称を解答欄に記入しなさい。

問5 下線部(3)にかんして、下表のAとBに該当する都道府県を選択肢から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

	人口増減率 (%)		合計特殊出生率 2014年
	2005～2010年	2010～2015年	
A	+2.3	+3.0	1.86
B	-3.0	-5.7	1.58
全国	+0.2	-0.7	1.42

出所)『日本国勢団会』2016／17年版より作成

[選択肢]

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ①福岡県 | ②福島県 | ③京都府 | ④沖縄県 | ⑤岩手県 |
|------|------|------|------|------|

問6 下線部(4)にかんして、次の昼夜間人口比率（常住人口（夜間人口）100人当たりの昼間人口、2015年）と都道府県の組み合わせについて正しいものを①～④から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

昼夜間人口比率	①	②	③	④
88.5	愛媛県	神奈川県	山形県	埼玉県
100.0	兵庫県	石川県	島根県	北海道
104.5	岐阜県	千葉県	東京都	大阪府

出所)『日本の統計』2017年版より作成

問7 下線部(5)にかんして、以下の1)と2)に答えなさい。

1) 次の世界の宗教人口割合（数字は%，2014年）の中でイスラム教はどれか。

該当する番号を解答欄に記入しなさい。

①	②	③	④	その他
33.0	23.1	13.5	7.1	23.3

出所)『世界国勢図会』2016／2017年版より作成

2) イスラム教徒が食べてよいものを「() フード」というように、イスラム教において神によって許されていることや食べてよいものを指す言葉をカタカナで解答欄に記入しなさい。

問8 下線部(6)にかんして、U N H C Rの漢字名称を解答欄に記入しなさい。

問9 下線部(7)にかんして、以下の1)と2)に答えなさい。

1) この民主化運動の名称を解答欄に記入しなさい。なお、名称にはある季節が含まれている。

2) アサド政権と I S I L (I S, I S I Sやイスラム国などともよばれる) を含む武装組織等による内戦となっている国名を解答欄に記入しなさい。

